

平成28年度

長野県総合教育センター

研究発表会のお知らせ

多様化する教育現場の課題に直面している教員を支援する研究調査

第2次案内

平成29年2月17日(金)

総合教育センターが取り組んでいる学校教育に関する研究成果の発表により、県内の各学校・教育関係機関等における研究活動の充実、教員の指導力の向上に資することを目的として開催します。


県内外の小・中・高・特別支援学校の教職員、教育関係機関等の職員の皆様、ぜひ、ご参加ください。

- 会場 長野県総合教育センター 〒399-0711 長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4
- 日程

【午前の部】

時間	内容
9:40~9:50	開会行事
9:50~11:40	○講演「グローバル時代を生き抜くために」 講師：村上 憲郎 氏  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>2003年4月、Google 米国本社 副社長兼 Google Japan 代表取締役社長として Google に入社以来、日本における Google の全業務の責任者を務める。2009年1月名誉会長に就任、2011年1月1日付で退任し、村上憲郎事務所を開設。 株式会社村上憲郎事務所 代表取締役 / 株式会社エナリス 代表取締役社長 / 東京工業大学 学長アドバイザー / 会津大学 客員教授 / 大阪工業大学 客員教授 / 会津大学 参与</p> </div>
11:40~12:40	昼食（センター食堂がご利用いただけます）

【午後の部】 各分科会では研究発表をもとに、意見・情報交換や演習をおこないます。

分科会 1	
12:40~ 14:10 (90分)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>A 『職場の同僚性を高め 若手の成長を支える 職場づくり』</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>B 『不登校への 対応のあり方を 考える』</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>C 『学力向上に つながる 授業づくり』</p>  </div> </div>
14:10~14:30	休憩(20分)
分科会 2	
14:30~ 16:00 (90分)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>D 『個に居場所がある 学級づくり』</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>E 『アクティブ・ラーニング の視点に立った 授業改善に 向けて』</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>F 『ICTの 効果的な活用と 反転学習の取組 について』</p>  </div> </div>
16:00~16:10	連絡・アンケート記入

- 参加費 無料
- 参加申込み <締切り 平成29年2月10日(金)>
 長野県総合教育センターのホームページから申込書をダウンロードし、郵送またはFAXでお申込みください。

長野県総合教育センター 企画調査部
 (部長) 浅川 桂 (担当) 林 健司
 TEL 0263-53-8802 FAX 0263-51-1290
 E-mail kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

□ 発表の概要

講演会 (9:50~11:40) 会場: 講堂

演題: 『グローバル時代を生き抜くために』

講師: 村上 ^{のりお} 憲郎 氏 元 Google 米国本社 副社長が、グローバル化の3つの段階の特徴と相違とは、その時代を生き抜く必要条件とは、教育のグローバル化とは何かを語る。

2003年4月、Google 米国本社 副社長兼 Google Japan 代表取締役社長として Google に入社以来、日本における Google の全業務の責任者を務める。2009年1月名誉会長に就任、2011年1月1日付で退任し、村上憲郎事務所を開設。株式会社村上憲郎事務所 代表取締役 / 株式会社エナリス 代表取締役社長 / 東京工業大学 学長アドバイザー / 大阪工業大学 客員教授 / 会津大学 参与

分科会 1 プロジェクト研究の発表 (12:40~14:10)

A 『職場の同僚性を高め
若手の成長を支える
職場づくり』



今後10年間で大量の退職者が見込まれ、これまでにないスピードで職場の世代交代が進んでいきます。若手が様々な経験を通して成長していくために、私たち一人ひとりに何ができるのか、様々な角度から一緒に考えましょう。

<内容>

- ・高等学校教員指定研修対象者へのアンケートからわかったこと
～若手の成長経験と中堅教員の関わり方～
- ・高等学校教員指定研修対象者への聞き取り調査からわかったこと
～若手の育成に係る職場での具体的な取組と課題～
- ・演習「つながる場をみんなでつくろう」

教職教育部 専門主事 藤澤 雅道 他

B 『不登校への
対応のあり方を
考える』



県内の不登校対策の取組事例を紹介し、子ども一人一人の願いや訴えに心を寄せるためのヒントを提供します。不登校への対応のあり方を一緒に考えましょう。

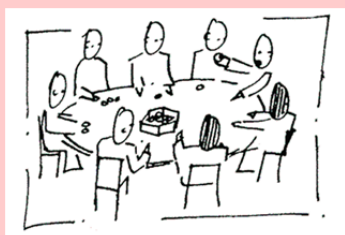
<内容>

- ・不登校対策の取組事例の紹介
丁寧な初期対応
安心できる居場所づくり
予防的な人間関係づくり
- ・不登校への対応のあり方を考える演習・情報交換



生徒指導・特別支援教育部 専門主事 内川 源弘 他

C 『学力向上につながる
授業づくり』



分科会C「学力向上につながる授業づくり」の2大PRポイント!

- 1 学力向上を目指して、研修講座の内容と現場での実践を関連させた、総合教育センターだからこそできる、現場で生かせる実践的な発表です。
- 2 信大附属松本中学校の久保貴史先生をゲストコメンテーターとしてお迎えし、現場目線からのアドバイスをいただきます。

<内容>

- ・学力向上を目指した授業づくり(学習問題、学習課題、友との協働、対象との関わり、家庭学習)についての発表
- ・演習『「友との協働」を体験しよう!』

教科教育部 専門主事 大野 征二 他

分科会2 プロジェクト研究の発表（14:30～16:00）

<p>D 『個に居場所がある 学級づくり』</p> 	<p>一人一人に居場所がある学級をつくりたいが、どのようにすればよいのだろうか？と考えている先生方。いくつかの学校の実践事例から、子どもと教師の具体的な姿を通して、学級づくりに役立つポイントについて提案します。学級づくりについて一緒に考えましょう。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none">・子どもの成長を願い、つける力を明確にした年間指導計画の紹介・授業の中で、子ども同士をつなぐ教師の支援の紹介・視点を変えて教室環境を見直すことの提案・学級づくりの悩みや課題を協働で解決するグループ討議 <p>教科教育部 専門主事 渋谷 孝信 他</p>
<p>E 『アクティブ・ラーニング の視点に立った 授業改善に向けて』</p> 	<p>今、私たちが求められている授業改善はどのようなものなのでしょう？ アクティブ・ラーニングっていうけれど、私たちは何をすればいいのでしょうか？ 子どもたちが発表する場面や、グループ協議をする場面を授業に取り入れれば、アクティブ・ラーニングになるのでしょうか？ 事例をもとに、一緒に考えましょう。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none">・アクティブ・ラーニングの3つの視点を解説します。・(演習) 高等学校における授業の分析を通して、アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善のポイントについて考えます。 <p>教科教育部 専門主事 奥原 靖彦 他</p>
<p>F 『ICTの効果的な活用と 反転学習の取組 について』</p> 	<p>日常生活において、ICT機器を利用することが当たり前になっているネットワーク社会において、子供たちには情報教育を受け身で捉えるのではなく、手段として積極的に活用していくことが求められています。そこで、ICT機器を効果的に活用した新たな「学び」や、それを実現していくための取組を一緒に考えましょう。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none">・ICTモデル校の取組事例の紹介・産業教育研修講座及び生徒実習における反転学習（予習）の取組・演習「デジタル教材をつくってみよう」 <p>情報・産業教育部 専門主事 上野 真一 他</p>

□ 連絡

- 館内は冷え込みますので、暖かい服装でお越しください。
- 午前の会場は講堂です。午後の分科会の会場は、当日配布の会場案内でお知らせします。
- 食堂で昼食（定食、カレー、めん類）を召し上がる予定の方は、開会式までに券売機で食券をお買い求めください。
- 喫煙場所は、2か所です。場所については当日配布の会場案内をご覧ください。

□参加申込みについて

- 締切りは平成 29 年 2 月 10 日(金)です。
- 長野県総合教育センターのホームページ(<http://www.edu-ctr.pref.nagano.lg.jp/>)から申込書をダウンロードし、郵送または FAX 0263-51-1290 でお申込みください。
- 原則として、終日参加をお願いしています。
- 午後の部は、分科会 1 及び分科会 2 から希望のものをそれぞれ 1 つ選んでください。
- JR 塩尻駅、高速バス「広丘野村」バス停からの送迎マイクロバスが利用できます。参加申込書に希望の有無をご記入ください。(往路「広丘野村」9:00 発,「塩尻駅」9:10 発。復路「センター」16:20 発。)
- 申込みいただいた方全員に、折返し「申込み手続き完了のお知らせ」を FAX 送信しますので、ご確認ください。(1 週間たっても到着しない場合は、企画調査部 0263-53-8802 までご連絡ください。)

長野県総合教育センター案内図

参加費は無料です。
 県内の教職員の皆様の旅費については、センター研修講座への参加と同様に扱います。

